

## 第8回グローバルセミナーを開催しました

応用化学科では、本学の国際交流に関する協定校である国立台湾科技大学 (National Taiwan University of Science and Technology) 化学工学科と、国際 PBL などを通して活発に相互交流を行っています。今回は、張 家耀 (Jia-Yaw Chang) 先生をお招きして、10月24日に本学1042教室で8回目となるグローバルセミナーを開催し、教員学生約80人を前にご講演いただきました。

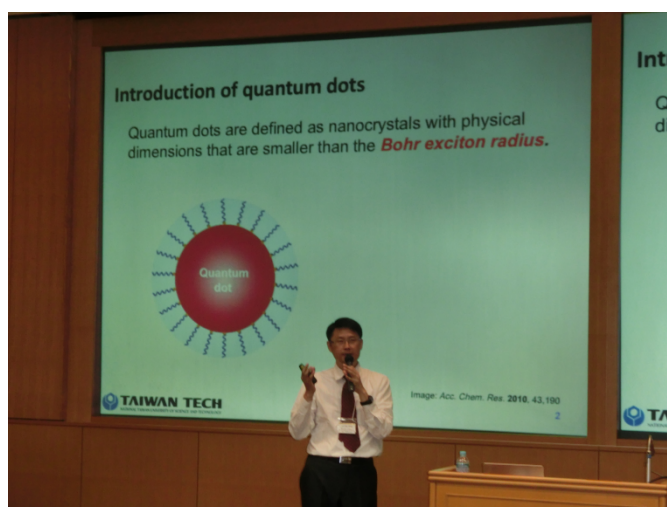
張先生には、"Development of Quantum Dots for Photovoltaic and Biological Application" という題目で、ナノテクノロジーの基礎から応用まで詳しくお話いただきました。具体的には、最近のナノテクノロジーのキーワードの一つである「量子ドット」ナノ粒子 (1mの10億分の1サイズ程度の大きさ) の合成方法、光学的・磁気的特性、触媒活性などについて解説いただくとともに、量子ドットを用いた太陽電池、蛍光材料、さらには、ドラッグデリバリーなどへの展開についても紹介いただきました。

聴講した学生諸君からは：

「少し難しかったが、最先端のトピックスだったので刺激を受けました」  
「ナノ粒子が太陽電池や医療分野でも活用されているのは興味深かった」

という声が聞かれました。

応用化学科では、これからも教育・研究両面から国際交流を推進して行きます！



国立台湾科技大学 化学工学科 張 家耀 先生